

## 新世代のための月間にあたって 「未来は若者にしか作れない」

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

**泉 博朗**

(大阪帝塚山RC)



「未来は若者にしか作れない。」50年後、私はこの世に存在しているでしょうか。

私は50年後の世の中には存在していません。50年後の世の中は、今の若者が活動して作り上げているのです。ただ、今の若者に未来を託すことは出来ます。私が頭の中で思い描く未来を託すことは出来ます。

また、今の若者は私たち大人を見て、未来を感じます。若者たちが、元気のない、力のない、将来を期待していない私たちを見て、明るい未来を予測することができるではありませんか。

若者には、明るい未来、力強い未来を語って欲しいわけであり、あなたの熱い思い、情熱を語って欲しいわけであり、幸い、私たちには若者と接する機会が多くあります。「ニコニコキャンプ」では小学生に、「インターアクト」では中高生に、「ローターアクト」や「ライラ」では18歳から30歳までの若者と接する機会があるのです。「米山奨学制度」や「青少年交換プログラム」では外国の若者と接することが出来るのです。

素晴らしいロータリアンのあなたなら、若者と接するだけで十分に彼らにあなたの思いを

伝えることが出来ます。難しく考えることはありません、ただ、あなた自身を見せるだけでいいのです。勇気を持ってまず一歩、自信を持ってもう一歩、若者に近づいてください。あなたの勇気、自信を若者に与えてください。自己を肯定する感情、自尊心を持たせて下さい。そのために、若者には「学び」や「気づき」を体験させていただきたいのです。

多くの若者、特に学生は、親、教師、アルバイトや仕事の先輩、上司しか、大人を知りません。素晴らしいロータリアンのあなたなら、きっと若者はあなたに憧れを持つでしょう。ロータリーの多くの機会を生かして、どんどんと若者と接してください。

若者たち同士の交流も大切であります。地区としては、ロータリーの青少年プログラムの成果を考えなければなりません。「ニコニコキャンプ」から始まり、「インターアクト」、「ローターアクト」、「ライラ」への効果的な流れを作らなければなりません。

そういう事を実行するならば、未来は私たちと若者が力を合わせて作っているといえるかも知れませんね。